

非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月3日

第8号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

中国キャラバンで組合員拡大！ 県労連・各単産・OBの協力で大成功！



(広島西支店前で、県労連の尾野議長を囲んで記念撮影)

中国キャラバン最終日は広島西支店前で朝7時前から県労連の尾野議長、門田事務局長を始め、多数が参加し総勢20名で宣伝行動を展開しました。箕島支部長の歌声を皮切りに、辰巳地本委員長、尾野県労連議長、廣岡本部副委員長が「非正規社員の均等待遇」「希望者は全員正社員にすべき」「たたかう労働組合郵産労への加入」を訴えました。その後、バスターミナル、宇品支店などで宣伝行動を展開しました。

10時からは、広島市のデパートや大型家電量販店のある紙屋町交差点の基町側横断歩道そばのバスセンター前・広島中支店前で、全労連の横断幕とのぼり旗を使用し宣伝行動を行いました。この宣伝では、通勤客を多く乗せた路面電車・バス・車から注目を集めて、宣伝効果バツグンの行動となりました。「非正規社員の社員化」の繁華街街頭宣伝ははじめてということもあって、市民の関心呼びました。宇品支店ではマスコミの取材を受けました。中国5県を走りまわったキャラバンに参加した組合員は、「天気が良くてよかった」「でもハンドマイクは快感」「横断幕やのぼりがあるだけで視覚に訴えられるので良い」「歌声が大きな力を発揮した」などの声が出されました。支社要請行動は実現できませんでしたが、後日、県労連との共同で行なうことになりました。

今回のキャラバンでは各地で非正規社員との交流会が開かれ、広島の交流会では、郵産労が真剣に非正規社員の社員化と均等待遇を求めて運動していることに共感し、30歳の青年が7月1日付けて郵産労に加入を決意しました。